

七日町商店街

なのかまちしょうてんがい

1/2

山形県山形市

ウォーカブル推進都市

■人口 233,891人

■所在地 山形県山形市七日町

■路線データ



歩行者天国



その他活用



商店街



ビジョン策定 ほこみち連携



■取組の概要

七日町商店街は山形駅から約1.4km、徒歩20分の距離にあり、国道112号（七日町大通り）沿いに位置する。当該区間は北進2車線一方通行であるが、令和3年度に2車線を1車線に減少させるモール化の社会実験（写真左）を行った。令和4年度はほこみち指定を目指し歩道の一部を活用する社会実験（写真右2枚）を実施。令和5年3月にほこみち指定。その後商店街でベンチの設置や斜め駐輪テープによる駐輪の整序化、地上器へのサイン設置（写真2ページ目）などの道路空間活用を図っている。

また、現在商店街主体で七日町大通りの将来像構築のためのプロジェクトチームが発足し、官民が連携して定期的な勉強会を行っている。

■ほこみち連携

国道112号の七日町商店街区間において令和4年度にほこみち指定を目指した社会実験を行い、令和5年3月にほこみち指定。その後、七日町商店街でベンチの設置や斜め駐輪テープ設置による駐輪の整序化、地上器への案内サインラッピング等ほこみち制度を活用しながら歩行者空間の高質化に取り組んでいる。

■ビジョン策定

当エリアには平成8年に行政と商店街等で作成したまちづくりガイドプランがあり、令和3年度から行っている社会実験は当ガイドプランによるもの。

まちづくりガイドプラン作成から約30年が経過し、組合員の多くが入れ替わったこともあり、商店街主体で新たに七日町大通りの将来像構築のためにプロジェクトチームを結成し、ストリートビジョンの策定に向け、官民が連携して定期的な勉強会を行っている。

七日町商店街

なのかまちしょうてんがい

2/2

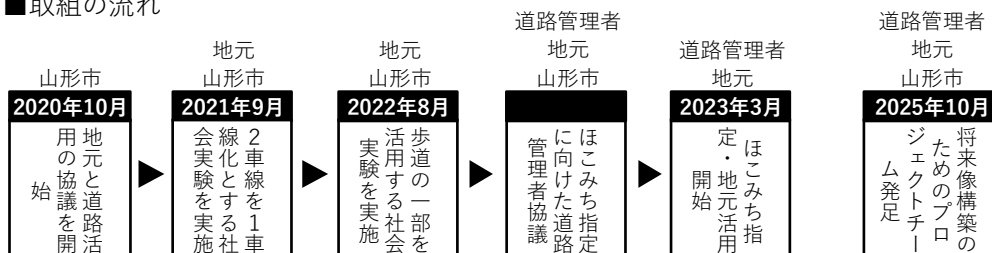
- 都市区分 中核市
- 用途地域 商業地域
- 路線延長 約0.2km
- 再整備区間 -
- 整備年代
 - ・構想・設計：-
 - ・整備（工事）：-
 - ・利活用：2021年～

- 取組が位置づけられている計画、ビジョン等
 - ・七日町地区街づくりガイドプラン（平成8年3月）
 - ・山形市都市計画マスタープラン（平成29年3月）

- 活用した国の施策・制度
 - ・都市構造再編集中支援事業

- 問い合わせ先
 - ・山形市まちづくり政策部まちづくり政策課

■取組の流れ



- 参照資料
 - ・-

■参考情報リンク

<https://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/shiseijoho/machizukuri/1007090/1007440.html>
<https://nanokamachi.com/>



- 整備主体
 - ・整備（道路空間）：-
 - ・整備（ファサード）：-

- 整備・再構築状況
 - ・-

- 利活用団体
 - ・七日町商店街振興組合

- 利活用状況
 - ・ほこみちを活用し、ベンチの設置や斜め駐輪テープによる駐輪の整序化、地上器へのサイン設置（ラッピング）などを商店街が行っている